

第12回 KUワークショップ 〈研究発表会〉

文学研究科副専攻「EU-日本学」では、今年度もルーヴェン大学（ベルギー）、チューリッヒ大学（スイス）の学生と合同で研究発表会を開催いたします。
事前申し込み不要・参加費無料で、どなたでもご参加いただけます。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

開催日 2019年 9月10日 火（12:30 受付開始）

会場 関西大学 千里山キャンパス
尚文館 5階 501 講義室

12:30	受付開始
12:50-12:00	開会の挨拶
13:00-14:00	〈第1セッション〉 藤本 悠希（関西大学） 「日本陸軍の機械化への取り組みー 戦間期の『偕行社記事』『軍事と技術』を中心に ー」 Aurel Baele（ルーヴェン大学） 「東アジアの『ソニック・エンパイア』 ー 世界のジャズ史におけるレコード会社日本ビクターとその役割（1927年-1954年） ー」
14:00-14:10	（休憩）
14:10-15:10	〈第2セッション〉 Luigi Zeni（チューリッヒ大学） 「民藝様式ー 日本近現代陶芸へのアプローチ ー」 Sabrina Fantuzzi（チューリッヒ大学） 「縄文時代中後期の気候変動による儀式行動の変化」
15:10-15:15	（休憩）
15:15-16:15	〈第3セッション〉 Camille Van der Vorst（ルーヴェン大学） 「特惠貿易協定における特惠利用率と既存の貿易条項との相互関係による予備結果」 王 薫里（関西大学） 「モリエール『女房学校』をめぐる論争に見る17世紀フランス古典喜劇における規則のあり方」
16:15	閉会の挨拶



主催：関西大学大学院文学研究科 副専攻「EU-日本学」

お問い合わせ先：関西大学大学院文学研究科副専攻「EU-日本学」室
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
Tel 06-6368-1111(+3979) E-mail eu-japanology@gmail.com